

# 「魅力スポット」



## ① 関西最大級の「須磨海水浴場」

関西最大級の規模を誇る「須磨海水浴場」。毎年大勢の来場者で賑わいます。1941(昭和16)年に開設され、1965(昭和40)年には水質汚染により阪神間の海水浴場が閉鎖される中、須磨だけが残りまし



## ② 白砂青松の松はここ「須磨海浜公園」

須磨海岸のすぐ北側に隣接している公園で、松林で有名。

「白砂青松」といわれるとおり、砂浜のすぐ北側には松林(須磨海浜公園)があり、ここは日本の白砂青松百選に選ばれています。また、昭和初期まで住友財閥の別荘が建っていた地でもあり、門柱が残されています。



## ⑥ 「須磨海浜水族園」にも立ち寄ろう



波の大水槽やチューブ型水中トンネルなどの施設に、600種類、13,000点の生物を飼育しています。本館3階には、須磨海岸を一望でき、天気がよければ明石海峡大橋も見られる展望広場もあります。

〈ホームページ〉 <http://sumasui.jp>

須磨海浜水族園 TEL:078-731-7301



## ③ 海を身近に感じられる「JR須磨駅」

「潮の香り漂う 海にもっとも近い駅」といわれるとおり、この駅を降りればすぐに砂浜に到着します。また、駅舎2階は須磨の海が見渡せる展望スポットです。

## ⑦ 海といえばやっぱり「景色」でしょう!

海岸といえば、やはり景色! 須磨では、砂浜から海、砂浜から山、山から海など、海岸を中心にさまざまな景色が楽しめます。あなただけの絶景スポットを見つけてみましょう!

## ⑧ 海岸には希少生物が生活しています!

海で生活する生物はたくさんいます。須磨海岸にも砂浜や海中に希少生物が生活していますので、観察してみましょう。希少生物の生活の場「海」をきれいにしましょう。



## ④ 本州最古の鉄骨灯台「旧和田岬灯台」

現存する本州最古の鉄骨灯台といわれています。これは洋式灯台の歴史を伝える貴重な資料であり、兵庫区の和田岬にあったものをこの地に移設し、保存されています。通称「赤灯台」と呼ばれ、非常に目立つので、目印にされることも多いようです。



## ⑤ なぜか魅力スポット「やしの木」

須磨海岸の東端近くの砂浜に、なぜか「やしの木」が5本立っています。ここは、海岸の東側の目印として、利用されるスポットで、最近では恋人たちの願掛けスポットにもなっているようです。



## いつまでも美しく!

須磨海岸は、毎年、大勢の人が海水浴に来られます。須磨海岸は、毎日、たくさんの地域の人が憩いの場として利用しています。「いつまでも美しい須磨海岸」は、みんなの願いです。それをかなえるため、みなさん一人ひとりが「少しでもできること」を考えてみましょう。



地域のみなさんが定期的に清掃活動をしています